循環型社会を実現する高効率ファイン バブル式液清浄化装置の開発

中部電力ミライズ(株)

関西オートメ機器(株)











SUSTAINABLE GALS DEVELOPMENT GALS















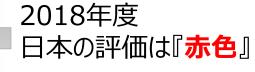
























赤: Major challenges remain

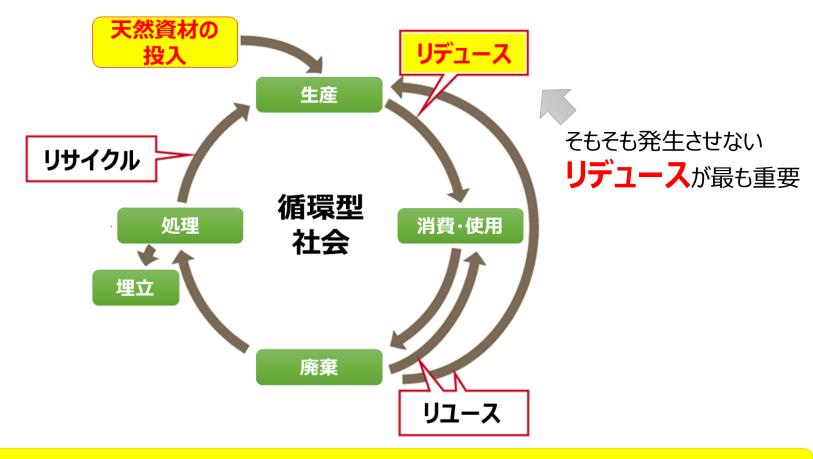
出典:国際連合広報センター

つくる責任 つかう責任 の使命を果たしていく必要がある





12 つくる責任 つかう責任を果たすために、循環型社会の実現が必要不可欠

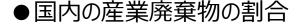


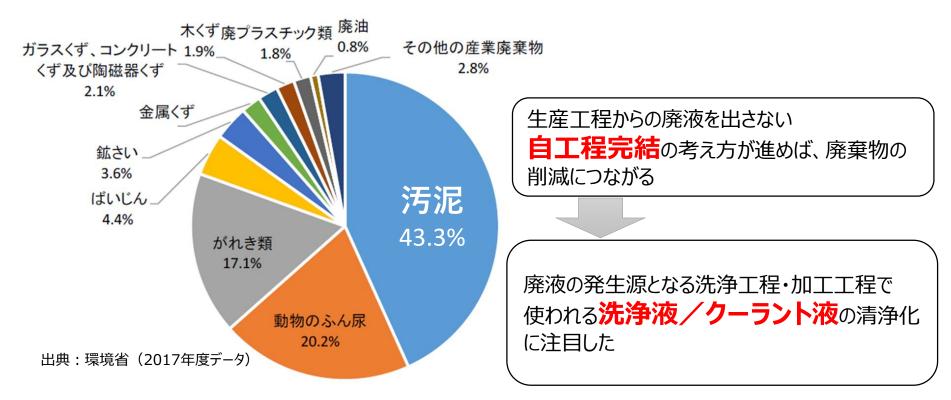
3 R (特にリデュース)が強く求められる

開発背景









生産工程由来の廃棄物低減のための清浄化装置が求められる

洗浄液/クーラント液の清浄化の課題











スラッジなどの固体不純物



洗浄液/クーラント液には液体不純物と固体不純物が混合している

洗浄液/クーラント液の清浄化の課題





●既存の清浄化方式

| 方式 項目 | フィルタ除去 | 遠心分離 | マグネット | 静置 |
|--------------|--------|------|-------|----|
| フィルタ交換 | 必要 | 不要 | 不要 | 不要 |
| イニシャル コスト | 安価 | 高価 | やや安価 | 安価 |
| 液体不純物 | Δ | Δ | × | Δ |
| 固体不純物 | Δ | 0 | 0 | × |
| 悪臭対策 | × | × | × | × |
| 液浄化作用 | × | Δ | Δ | × |

液体不純物と固体不純物の両方を除去するのは難しい

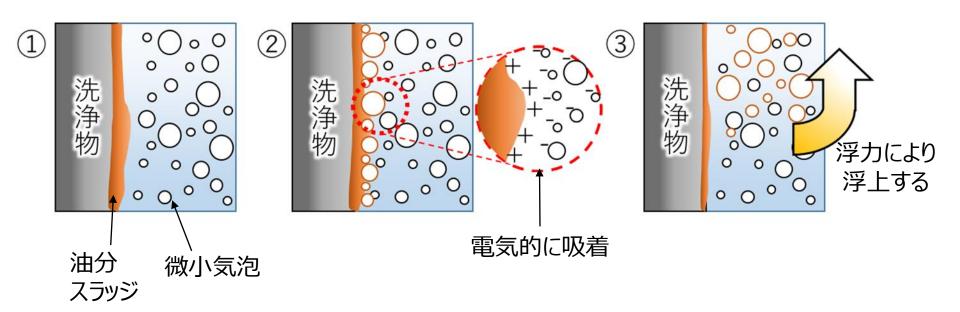
ファインバブルへの着目





ファインバブルとは

10~100µmの微小気泡のことで、油分やスラッジと選択的に吸着する性質をもつ

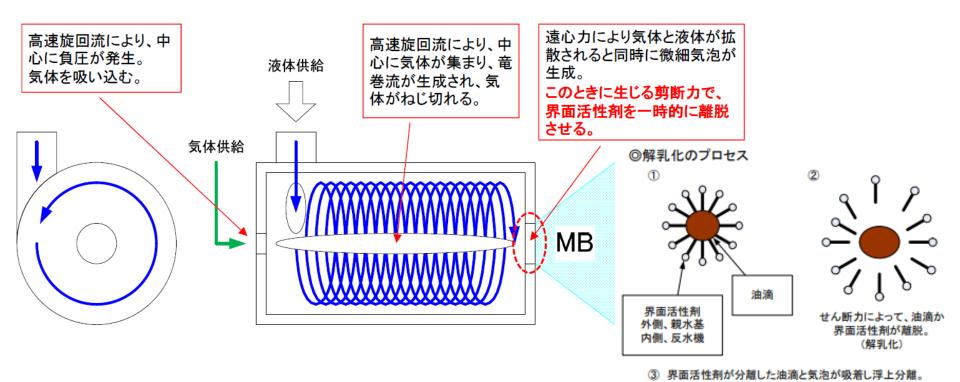


ファインバブルは電気的に不純物を吸着し分離できる技術

解乳化のプロセス







解乳化により不純物分離が促進

ファインバブルへの着目



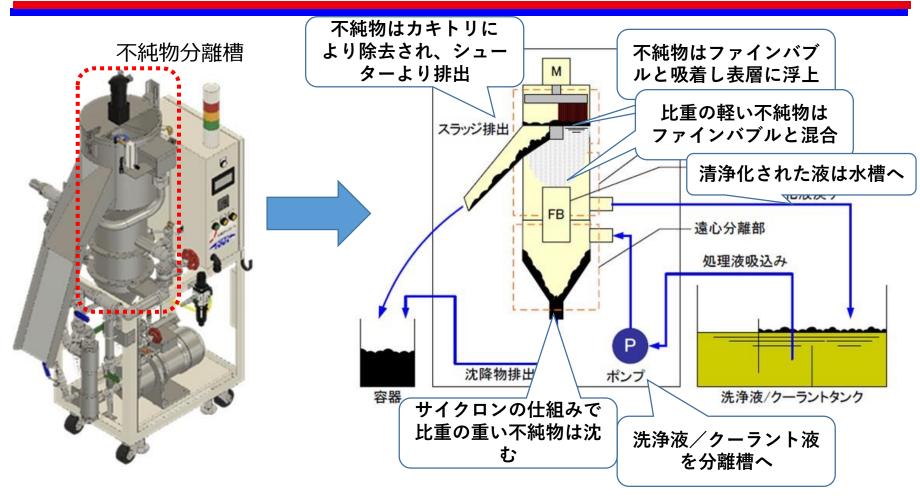


| 方式 項目 | ファイン バブル | フィルタ除去 | 遠心分離 | マグネット | 静置 |
|--------------|-------------|--------|------|-------|----|
| フィルタ交換 | 不要 | 必要 | 不要 | 不要 | 不要 |
| イニシャル コスト | 中程度 | 安価 | 高価 | やや安価 | 安価 |
| 液体不純物 | 0 | Δ | Δ | × | Δ |
| 固体不純物 | © | Δ | 0 | 0 | × |
| 悪臭対策 | 0 | × | × | × | × |
| 液浄化作用 | 0 | × | Δ | Δ | × |

ファインバブルは液体不純物と固体不純物の除去が可能







ファインバブルと混合させ不純物のみを除去する装置を開発

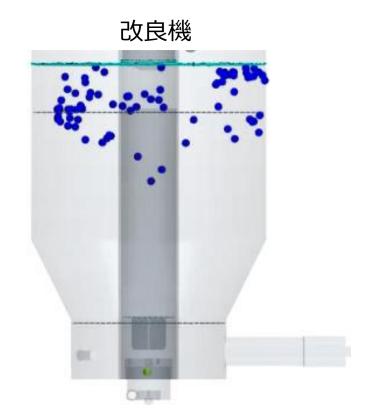
開発品特長





流体シミュレーションを活用することで、不純物を効率的に浮上させることができ、初号機に比べ分離性能が70%向上

初号機



流体シミュレーションにより液浄化能力の向上に最適な内部構造を検討

不純物の除去の様子

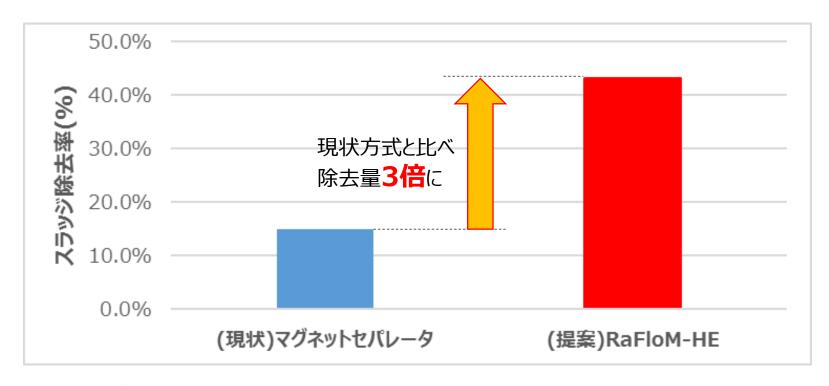












- ・交液頻度が大幅に削減できた
- ・減容化のための蒸気が削減できた
- ・水槽の清掃の手間が減った
- ・不純物が減り、洗浄品質が高くなった
- ・悪臭が低減した





粘性のあるスラッジでも除去可能





ご清聴ありがとうございました